

公益財団法人小山台教育財団 平成 24 年度事業報告 (平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで)

公益財団法人小山台教育財団は平成 23 年 7 月 1 日に公益財団法人へ移行し、新たな体制でスタートした。平成 24 年度は第二事業年度にあたり、国際交流、奨学育英、社会教育、学校教育、会館運営等の事業を推進した。

I. 国際交流事業（公益目的事業）

国際交流を通じて青少年の国際相互理解教育および異文化体験を行うとともに、真に日本を理解する能力を育てるために語学研修派遣、交換留学及び海外研修派遣助成を実施した。

1. 英国語学研修派遣

英国ボーンマス市に派遣し、ホームステイをしながらキングス・カレッジで世界各国の青少年とともに語学研修を受講するプログラム。派遣時高校 1 年生はサマーバケーションコース、高校 2 年生以上はインテンシブコースの研修を受講した。

大学生リーダー 1 名が随行し、現地における財団窓口としての役割を果たした。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校生徒（小山台、大崎、八潮）及びその卒業生である大学生、合計 19 名。

(2) 期間：平成 24 年 7 月 29 日～8 月 19 日（22 日間）。

2. 英国交換留学受入

英国・ブリッドポート市における N P O 法人 Bridport Young Persons' Action Trust と連携して、英国に派遣と受入を隔年に行うもので、平成 24 年度は受入の年に該当。前年度交換留学派遣した生徒・学生の家庭がホームステイとして受入れ、剣道・茶道等クラブ活動の体験および日本各地への旅行を通じて日英学生の相互交流・理解を推進した。

(1) 参加者：ブリッドポート生徒 6 名およびリーダー 1 名、計 7 名。

(2) 期間：平成 24 年 8 月 1 日～8 月 20 日（20 日間）。

3. ドイツ交換留学派遣

ドイツ・ベルリン市の私立カニジウスコレク・ギムナジウム校との連携により、学生の派遣と受入を原則として隔年に行うもの。平成 24 年度は派遣の年にあたり、ドイツ人家庭でホームステイしながら青少年および家族との交流を行った。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校生徒（小山台、大崎、八潮）及びその卒業生である大学生および財団関係者 1 名、合計 8 名。

(2) 期間：平成 24 年 7 月 23 日～8 月 13 日 (22 日間)。

4. 台湾交換受入

台湾環球科技大学と連携して学生の派遣と受入を交互に行うもの。平成 24 年度は受入があり、同校の応用外語学科学生および同科教師（引率者）が来日し日本において大学祭体験および史跡視察等を通じた国際交流を行った。

(1) 参加者：環球科技大学応用外語学科学生 11 名および同科教師（引率者）1 名、合計 12 名。

(2) 期間：平成 24 年 11 月 2 日～11 月 7 日 (6 日間)。

5. 台湾交換留学派遣

台湾斗六市所在の環球科技大学と連携した学生の派遣プログラム。現地受入側学生と一緒に大学における講義および体験学習を受講し、現地の歴史・文化に触れるとともに国際交流を推進した。

(1) 参加者：品川区にある都立高等学校（小山台、大崎、八潮）の卒業生である大学生および財団関係者 1 名、合計 10 名。

(2) 期間：平成 25 年 3 月 8 日～15 日 (8 日間)

6. 海外研修派遣助成

品川区にある都立高等学校（小山台、大崎、八潮）の卒業生である大学生のうち財団が認めた海外研修派遣者に対して、研修参加費用の一部を助成するプログラムを実施した。

助成応募および実施対象者：10 名。

II. 奨学育英事業（公益目的事業）

1. 在品川区都立高校向け奨学育英事業

品川区にある都立高等学校（小山台、大崎、八潮）に在学する就学意欲のある有為な生徒で、経済的理由で学業が困難なものに対して奨学金の給付を実施した。

(1) 一般奨学金 (35 名)

① 対象：高校 2 年生以上の生徒。

② 給付額：4 月から翌年 1 月まで月額 1 万 5 千円 (1 人、年間 15 万円)。

(2) 臨時奨学金 (17 名)

① 対象：高校 1 年生若しくは家庭状況の急変等で緊急に援助が必要になった生徒。

② 給付額：9 月から翌年 1 月まで月額 1 万 5 千円 (1 人、年間 7 万 5 千円)。

Ⅲ. 社会教育事業（公益目的事業）

社会公共の教育及び文化の発展に寄与するため、地域住民等に対する生涯学習の推進及び文化の向上に関する事業を実施した。

1. 公開文化講座

地域住民等に対する文化講座を実施した。

- （１） 募集対象 主として品川区、大田区、目黒区の住民。
- （２） 開催実績：９回。
- （３） 講座内容：歴史、文化、美術、伝統芸能等をテーマとする講座およびコンサート。

2. 寺子屋小山台

企業の第一線で活躍するビジネスマンを対象として日本社会の中核を担う人材を育成するためのリーダー養成講座を実施した。

- （１） 募集対象
品川区にある都立高等学校の卒業生を中心とする社会人。
- （２） 開催実績：８回。
- （３） 講座内容：政治・経済・国際関係等をテーマとする講義および討論。

3. 中学校のクラブ活動の支援

小山台高等学校が中学校の課外クラブを対象として行う技術等の向上のための講習会の開催を支援した。

- （１） 受講対象
品川区、大田区、目黒区の中学校課外クラブ部員。
- （２） 開催実績：７回。
- （３） 活動内容：硬式・ソフトテニス技術講習会、剣道技術講習会、バスケットボール技術講習会、バドミントン技術講習会、管打楽器講習会。

4. 英会話教室

国際社会に必要な英会話力の強化を図るための講座を実施した。

- （１） 受講対象
品川区にある都立高等学校生徒（小山台、大崎、八潮）及びその卒業生である大学生、合計１９名。
- （２） 開催実績：５回。

(3) 活動内容：実用英会話

5. 年金講座

社会人の現役世代を対象とした年金に関する講座を実施した。

(1) 受講対象：品川区にある都立高等学校生徒（小山台、大崎、八潮）の保護者

(2) 開催実績：3回。

(3) 活動内容：年金の仕組みおよび手続きについての講義および質疑応答

IV. 学校教育事業（相互扶助等事業）

都立小山台高等学校の教育環境の整備を図ること並びに小山台高等学校生徒の健全な心身の育成を増進するために、小山台高等学校に対して下記支援活動を実施した。

1. 進路指導・学力向上助成
2. 学校・班活動関係助成
3. 学校広報関係助成
4. カウンセラー招聘助成

V. 会館運営事業（相互扶助等事業）

小山台会館の会議室・ホールを財団内の打合せに加えて教育・福祉増進・文化の向上等に資する会議・会合・懇親の会場として運営した。

1. 年間利用実績：1,350 件。

2. 改修関係

会館建物は築後 13 年経過したことを契機として必要な補修および修繕計画策定の作業に着手した。

(1) 補修

建物内装・設備に係る補修 4 件を実施した。

(2) 建物簡易診断

会館建設建物全体に係る簡易診断を実施した。

以上

平成 24 年度事業報告の附属明細表
(平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月)

I. 国際交流事業

1. 英国語学研修派遣 19 名

	男子	女子	合 計
高校生	4	12	16
大学生	2	1	3
合 計	6	13	19

2. ドイツ交換留学派遣 7 名

	男子	女子	合 計
高校生	2	3	5
大学生	0	2	2
合 計	2	5	7

3. 台湾交換留学派遣 9 名

	男子	女子	合 計
大学生	5	4	9
合 計	5	4	9

4. 海外研修派遣助成 10 名

	男子	女子	合 計
大学生	3	7	10
合 計	3	7	10

Ⅱ．奨学育英事業

1．一般奨学金

高校	男子	女子	合 計
小山台	4	12	16
大崎	7	6	13
八潮	3	3	6
合 計	14	21	35

2．臨時奨学金

高校	男子	女子	合 計
小山台	3	5	8
大崎	3	4	7
八潮	1	1	2
合 計	7	10	17

Ⅲ．社会教育事業

1．公開文化講座

	講師	内容	来場者 数
1	野口 ちよ子	ボイストレーニングの実践	60
2	石井 誠治	100 年を超えたポトマックのサクラの現実	56
3	片岡 直子	思わず読みたくなる自分史	40
4	清水 多江子	ヨーガ体験①	33
5	藤山 新太郎	江戸の奇術（手妻）を今に伝える	50
6	清水 多江子	ヨーガ体験②	26
7	手島 宗太郎	歴史散歩【講演】	59
8	手島 宗太郎	歴史散歩【散歩】	24
9	大塚 修造	レクチャーコンサート	82

2. 寺子屋小山台

	講師	内容	参加者数
プレ	福川 伸次 鈴木 博	受講生に望むこと 自分が源泉というあり方	11
1	小島 章伸	リーダーシップ論	12
2	北野 尚宏	国際貢献	13
3	川上 高志	政治論	12
4	大澤 佳雄	経済トピックス	11
5	是永 和夫	韓国から見た日本	12
6	朱 建榮	中国から見た日本	12
7	福川 伸次	これからの日本	11

3. 中学校クラブ活動支援

活動内容	日付	参加者数
硬式テニス技術講習会	11月10日	26名
	11月17日	雨天延期
	11月23日	雨天中止
ソフトテニス技術講習会	2月2日	20名
剣道技術講習会	12月8日	31名
	12月15日	47名
バスケットボール技術講習会	1月20日	120名
バドミントン技術講習会	11月24日	23名
管打楽器講習会	2月3日	414名

4. 英会話教室

講座名	日付	参加者数
第1回英会話教室	7月14日	19
第2回英会話教室	7月17日	19
第3回英会話教室	7月18日	19
第4回英会話教室	7月19日	19
第5回英会話教室	7月20日	19

5. 年金講座

	場所	内容	講師	参加者数
1	小山台高校	年金ネット等の紹介 年金の仕組み（制度と資格） 年金の仕組み（老齢年金の受給）	品川年金事務所 所長 山本裕 副所長 白石公平 社労士 喜多村 郁子 社労士 梶原 洋子 社労士 松丸 心一	34
2	大崎高校	年金ネット等の紹介 年金の仕組み（制度と資格） 年金の仕組み（老齢年金の受給）	品川年金事務所 所長 山本裕 副所長 白石公平 社労士 喜多村 郁子 社労士 梶原 洋子 社労士 松丸 心一	7
3	八潮高校	年金ネット等の紹介 障害年金（基礎・厚生）と遺族年金（基礎・厚生） 相続の仕組みと手続き	品川年金事務所 副所長 白石公平 社労士 喜多村 郁子 社労士 梶原 洋子	17

IV. 学校教育事業

分類	事業名
進路指導・学力向上	キャリア教育推進
	進路懇談会
	サテライト講習
	W e b 講習
	小論文特別講習
	講習教材費補助他
	2 学年勉強合宿補助
	大学入試過去問題集
	理科講義実験
学校行事・班活動補助	合唱コンクール
	生徒会運動会費

	運動会団席設置
	運動会医師等謝礼
	マラソン大会
	文化教室生徒補助
	「奉仕」体験活動
	夏季合宿コーチ経費助成
	ブラスバンド班演奏会
	スポーツトレーナー講習
	テーピング講習会
	E S S 班活動補助
学校広報	学校案内パンフレット作成費
	学校案内ポスター作成費
全定共通管理費等	カウンセラー指導費
定時制	実習教材援助費
	キャリア教室謝金
	教科活動特別助成
	人権教育推進
	健康教育推進
	授業講師費用助成
	学校行事助成費
	生徒褒賞費
	班活動助成費
	スクールソーシャルワーカー招聘費

V. 会館運営事業

会館利用状況

施設名	収容人数	年間利用件数
203 会議室	20	159
204 会議室	20	144
205 会議室	55	146
207 音楽室	45	192
301 会議室	8	88
302 会議室	8	105
303 中ホール	50	161
304 大ホール	130	246
B01 談話室	40	99
10A 多目的ホール	—	10
総計	376	1,350

以 上